社会福祉法人 竜王町社会福祉協議会広報紙

福祉りゅうおう

2025.11.1

150号

社会福祉法人 竜王町社会福祉協議会
〒520-2552　蒲生郡竜王町小口5-1（保健センター1階）
TEL 0748-58-1475　FAX 0748-58-3739
E-mail　ryu-shakyo@rmc.ne.jp

竜王町社協ホームページ　LINE公式アカウント　Instagram QRコード

ryu-shyakyo.or.jp

赤い羽根共同募金運動が始まっています!!

赤い羽根共同募金運動は民間の運動として、第2次世界大戦終了後の昭和22年より始まった全国的な運動です。今年度の運動は10月1日からスタートし、竜王町内では自治会をはじめ、企業、商店、福祉関係事業所の方々など、多くのご協力をいただいており、深く感謝を申し上げます。

竜王町で集められた募金は、竜王町の地域で活用して参りますので、引き続き運動期間12月31日まで皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

【開催案内】

令和７年度 竜王町社会福祉大会

（竜王町社会福祉協議会会長表彰・感謝状贈呈式）

日時： 令和７年11月24日（月）振替休日
午後１時30分（受付：午後１時開始）

場所： 竜王町公民館　1階ホール

内容： 第1部　式典　竜王町社会福祉協議会会長表彰　感謝状贈呈式

第2部　パネルディスカッション
「こどもを中心とした好循環な地域づくり」

パネリスト
Lullaby（ララバイ）　渡瀬　遥人　氏
竜王子育てネットワーク　櫻井　絵里子　氏
竜王町地域学校協働本部　関川　雅之　氏

その他にも

ボランティアグループさんによるコーナーや地域の紹介、フードドライブボックスの設置などを予定しています

「滋賀県社会福祉協議会会長表彰」を受賞されます

●玉本　敏章　様　　●西村　明夫　様　　●図司　清沢　様

NPO法人外出支援ボランティアスマイルのボランティア運転手として、長年務められています。

自分自身での外出が困難な方に通院や買い物などの送迎支援をされ、その方たちの生活を支えてくださっています。

「滋賀県知事表彰」を受賞されます

●尾川　源太郎　様

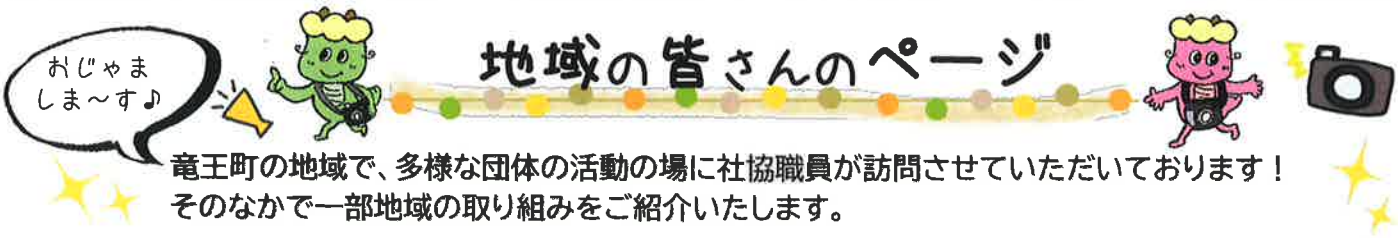
平成22年12月から現在まで５期（15年間）民生委員児童委員を、令和元年12月からは民生委員児童委員協議会の企画委員長を務められ、地域活動から協議会の運営まで尽力され、住民の安心した生活を支えられています。

●小林　喜代次　様

NPO法人外出支援ボランティアスマイルのボランティア運転手として15年以上務められ、また、14年間スマイルの理事・副理事長として法人運営にも尽力されています。

●玉ちゃんハッスル会　様

22年間の長きに渡り、多世代を対象として、またエリアを限定せず、玉すだれ・銭太鼓・歌謡・バルーンアートなど様々な演目で見る人たちを楽しませてこられました。近年は、メンバーの高齢化や健康面などから、今の自分たちでできる方法を考えながら活動を続けられています。



竜王町の地域で、多様な団体の活動の場に社協職員が訪問させていただいております！
そのなかで一部地域の取り組みをご紹介いたします。

【小口地区】　災害時にも安心して暮らせる地域づくり

小口地区では、毎年「自主防災組織」を中心に、訓練のテーマや内容を協議し、自主防災訓練を実施されています。

訓練当日は、小口の公園に自主避難終了後、竜王町未来創造課の岩田課長による、自身の度重なる能登半島での災害ボランティア活動を通じて得た、まだまだ進まない被災地の復興状況などをお話しいただきました。また、各組織の班長より、非常食や簡易トイレ、段ボールベッドについての説明、最後に各組長が参加しての土嚢作り訓練が行われました。あわせて行われた赤十字奉仕団の炊き出し訓練では、防災訓練終了後、参加された皆さんに新米のおにぎりを配布されました。

小口地区では、年度初めに全戸対象に防災に関するアンケートを実施し、要配慮者と支援者の把握を行われています。それを基に、地域の大きな地図を用いて要配慮者と支援者のマッチングを皆で検討されます。小口地区の「自主防災組織」は、自治会長や代理者、会計以外の役員は固定メンバーであり、継続した活動が行われています。

話し合い時の様子

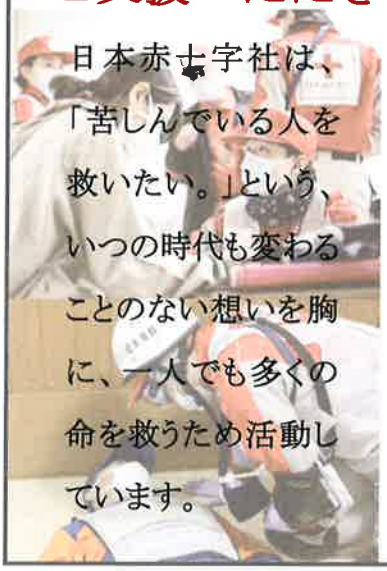
自主防災訓練時の様子

非常食についての説明の様子

要配慮者と支援者のマッチングの様子

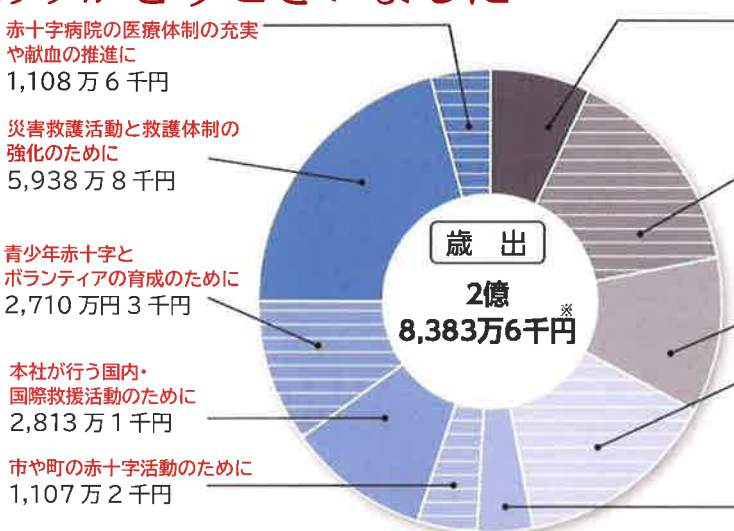
令和６年度　日本赤十字社滋賀県支部決算のご報告

ご支援いただきありがとうございました



歳　入

活動資金収入 ……	1億9,510万1千円
その他の収入 ……	8,873万5千円
歳入合計 ……	2億8,383万6千円



※千円未満を切り捨てているため、円グラフの合計金額と各項目の合計金額は一致しません

ぼらんていあ通信

■国スポボランティアの皆さん お疲れさまでした！！

ドラゴンハットにて国スポが開催されました。

会場では、競技運営、受付、会場美化、おもてなし等ボランティアのみなさんが、笑顔で国スポを盛り上げておられました！！

「44年前のびわこ国体は役員として参加していました。地元で開催するということでお手伝いしたいなと思い参加しました」

「竜王のレイカディア大学同窓会のメンバーで、地元であるから選手たちにもきれいな環境で競技してほしいと思い、団体で参加しました」

など、みなさん地元を盛り上げたいという思いを聞かせていただきました。

■「ボランティア万葉」の活動を紹介します

コロナ禍で、5年間活動を休止されていましたが、今年の5月から特別養護老人ホーム万葉の里での洗濯たたみの活動を再開されました。グループとしては週5日活動されておられますが、基本的には字ごとに当番を決め、個人としては月1回の活動となります。

メンバーからは、「家族がお世話になったので恩返しになれば」「自分もいつかお世話になるかもしれないので」「ここで字の方とおしゃべりしながらコミュニケーションもとれる」などの声も聞かれました。

一緒に活動してくださるメンバーも募集されています。

■「幸せ受け愛隊」 恋活イベント開催

12月7日(日)に妹背の里で第2弾の恋活イベントが開催されます。10月から募集開始!!

先着順で定員になり次第受付終了となっております。

※詳しくは幸せ受け愛隊のインスタグラムをご覧ください。

幸せ受け愛隊インスタグラム

■おもちゃのびょういん

診　療　日:令和7年11月26日(水)
診療時間:午前10時30分～午後0時
診療場所:竜王町公民館　工作室
是非おこしくださいね(^^)ドクターも募集中です！！

■コキアを植栽しました

8月広報誌で募集しておりましたコキアの植栽をしました。11月頃から色づくそうです。

※詳しくは善光寺川花いっぱいの会のホームページをご覧ください。

善光寺川花いっぱいの会HP

現在、年明けにお届けするお手紙を募集しています

おたよりボランティア募集中！ あなたのお手紙で元気を届けよう

・手紙のサイズは、ハガキや便箋など自由です
・メッセージ(挨拶、日頃のメッセージ)やイラスト(絵手紙や押し花、俳句)などを自由に書いてください
・完成したお手紙は、竜王町社会福祉協議会へ直接持ち込むか、郵送でお届けください
・個人宛のお手紙は受付できません。地域の65歳以上の一人暮らしの方々へお手紙を書いてください
・手紙には、ご自身の名前を書いていただいても構いませんが、住所は記入しないでください

おたより締切 令和8年 1月5日 (月曜日)

おたよりを受取った方から、おたよりをくれた子どもさんたちにと、手作りのブローチをいただきました。ブローチは、おたよりを書いてくださった子どもさんたちに配らせていただきました。

※詳しくは、竜王町社会福祉協議会（0748-58-1475）までご連絡ください。

竜王町こども食堂で町制７０周年記念事業を実施しています

竜王町内５か所のこども食堂が、
竜王町町制７０周年記念事業に
採択されました。

９月から各こども食堂では、竜王産のお米や野菜を使ったメニューを取り入れたおいしい食事をいただき、参加者と町制７０周年を祝う活動を実施されています。

９月１日には、林地区で実施されている JBC 食堂において、こども食堂で活用するお米の生産者さんを招待し、地区内の小学生や中学生など様々な住民の方々と一緒にこども食堂でのひとときを過ごしていただきました。

この日のメニューは、ご飯によく合う「生姜焼き！」始業式終わりに参加した小学生達は、ご飯を何回もおかわりし、竜王産のお米を味わっていました。

他の参加者も、「やっぱり竜王産のお米はおいしいな～」「竜王町の食材を活かしたご飯をみんなで話しながら食べれるのは、最高や！」と話されていました。

町内では、引き続き、町制70周年に関連したこども食堂を実施されます。
各こども食堂の紹介などについては、竜王町社会福祉協議会ホームページにて紹介しています。
また、各団体の SNS でも情報発信されていますので、ぜひ、ご覧ください。

9月29日（月）

in 弓削ふれあいプラザ

一人暮らし高齢者のつどいを開催しました！

９月２９日（月）に、弓削ふれあいプラザにて町内在住で６５歳以上の一人暮らしの方々を対象につどいを開催し、男女 28 名の方々が参加されました。

当日は、ビンゴゲームなどのレクリエーションや、参加者同士のお喋りを楽しんでいただきました。また、運営には民生委員児童委員の高齢者福祉部会の方々にもご協力いただき、参加者と皆さんとのおしゃべりや、一緒にレクリエーションに挑戦していただきました。

２時間というわずかな時間でしたが、この日を楽しみにしてくださっていた方々も多いようで、「参加して良かった」「久しぶりに出会えて良かった」とお話しされていました。

この事業は、竜王町内にお住いの 65 歳以上の一人暮らしの方対象となっています。
参加を希望される場合は申請が必要となります。
詳しくは竜王町社会福祉協議会までお問い合わせください。　（電話 0748-58-1475）

こどもひろばのページ

8月生まれ～9月生まれのおともだちです♪

竜王町保健センター
2Fにて開催中！！
【お問い合わせ】
0748-58-1475

こどもひろばの行事と遊びの様子です！

ひろばの様子や、行事予定はインスタグラムや、Facebookでご覧になれます。
行事予定は毎月発行のひろばだよりもご覧ください

★産後の身体

★親子で工作

★民生委員児童委員さんと交流

★水遊び

★消防訓練

★流しそうめん

★hug組おはなしひろば

★楽しい遊びの時間

★9月お誕生会

★学年別ひろば

ぴよぴよ

絵本を楽しもう

わくわく

親子ふれあい遊び

よちよち

ミュージックケア

★中学生ボランティアさんと交流

今年も竜王中学校から生徒さん3人が職場体験にきてくれました。

こんにちは（一時預かり）すくすくです！

泣いてしまう姿もありますが、時間が経つにつれ、笑顔で遊び始めてくれています。
通院、買い物、学校行事、リフレッシュなど必要な時に、ぜひご利用ください！

※一時預かり利用には事前登録が必要です。町の健康推進課窓口でお手続きください。

竜王小学校と竜王西小学校で福祉学習をしました！

【竜王小学校　４年生】「車いす体験」

社協職員が車いすの使い方をレクチャーし、校内で車いす体験を行いました。

（児童からの感想）
- デコボコした道を押すのが大変だった。乗っている時も少し怖かった。
- 押すだけじゃなくて、自分にできるお手伝いを探していきたい。

【竜王西小学校　４年生】「視覚障がいに関する学習、点字学習」

ボランティア４名に講師として来ていただき、学習を実施しました。

点字体験では、五十音を学び、自分の名前を打ったものを講師に読んでいただきました。

（児童からの感想）
- 名前を読んでもらえて嬉しかった。手紙も読んでもらえるのが楽しみです。
- 点字を勉強してみたい。読める人はかっこいいな。

いつまでも元気クラブ

鏡・弓削・鵜川の3つのふれあいプラザ等で、介護予防・認知症予防の取組みを開催中！！
町内在住の概ね 60 歳以上の多くの方々に参加していただいています。

出前講座　「歯と口腔の健康」

講座では「食べること」や「話すこと」など、口の働きが健康な人の生きがいに深く関係していることが紹介されました。参加者はメモを取りながら熱心に耳を傾け、「お口の虚弱」セルフチェックや口腔の健康体操など、実践的なトレーニングにも積極的に取り組んでいました。講座の最後には事前に配付された質問票をもとに、歯科衛生士による個別対応が行われました。一人ひとりの口腔の状態について丁寧に話し合う時間が設けられ、参加者は安心して相談できた様子で、満足して講座を終えられていました。

※「8 月号いつまでも元気クラブだより」で、基本チェックリストを実施しました

チェックリストの回答および提出にご協力いただきありがとうございました。

令和7年8月基本チェックリストの回答結果【概要】

設問番号	1～5，16，17	6～10	11，12	13～15	18～20	21～25
設問分野	外出・交流	運動機能	体型バランス	口腔機能	物忘れしない	こころの健康
元気度	80	52	90	93	73	84
心配度	11	48	10	7	20	12

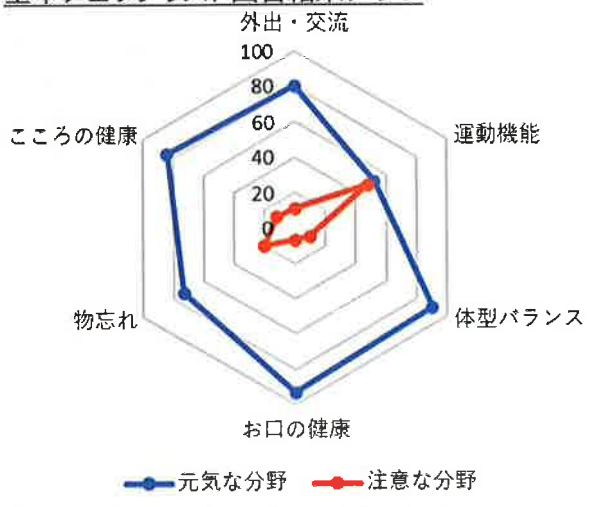
※各項目のスコアは、複数人の回答を集計し、100 点満点で表したものです。

基本チェックリストの結果から、みなさんの生活の様子が少しずつ見えてきました。 口の健康や体型のバランス、こころの安定などはとても良い状態で毎日の暮らしを元気に過ごされている方が多いようです。

その一方で、歩く力や物忘れについては少し心配な傾向も見られました。転ばないように気をつけたり、記憶を保つ工夫がこれからも大切になりそうです。また、外出や人との交流は活発ですが、体の動きに不安を感じている方もいるかもしれません。

これからも、みなさんが安心して毎日を過ごせるように、ちょっとした運動や交流の場づくりを続けていきたいと思います。

基本チェックリスト回答結果グラフ



毎月の予定は、1 日発行「広報りゅうおう」に折り込んでいます。
また、社協のホームページでも掲載していますので、ぜひ、ご覧ください。

令和７年度　社会福祉協議会

賛助会員の募集をしています

◇◇◇◇◇◇◇ 社協会員は 社協のサポーター ◇◇◇◇◇◇◇

竜王町社会福祉協議会では、年間を通じて町民のみなさまや企業・事業所・商店などに会員加入のお願いをしています。地域福祉活動に関心があり、本会の趣旨に賛同して頂ける会社・事業所・個人のみなさまのご入会をよろしくお願いいたします。

賛助会員（個人・企業・商店・病院・施設など）
… 2,000 円から

特別会員　… 10,000 円以上ご協力いただける賛助会員

受付は竜王町社会福祉協議会です

◆災害義援金の募集◆

竜王町社会福祉協議会では、災害により被災された方々を支援することを目的に、災害義援金を募集しています。お寄せいただいた義援金は、共同募金会や日本赤十字社を通じて被災された方々へお届けします。現在募集をしている義援金につきまして、詳しくは竜王町社会福祉協議会ホームページでご確認ください。

義援金にご協力いただける方は、竜王町社会福祉協議会窓口までお願いいたします。

竜王町社会福祉協議会　保健センター１階　平日 午前８時半～午後５時 15 分

◇生活困窮者自立支援事業◇

竜王町社会福祉協議会事業のご案内

普段の暮らしの中で、お困りのことや不安に思うことなどのご相談をお聞きして、解決の糸口を一緒に考えたり、制度につないだり、社会参加や就職活動などのお手伝いなどをさせて頂きます。

お手伝いや支援に当たっては（場合によっては最初の相談から）、関係機関とも連携しながら生活の立て直しのお手伝いを行います。一人で悩まずに、まずはご相談ください。

ご相談は、竜王町社会福祉協議会にお越し頂くか、電話でも随時行っております。（電話 0748-58-1475）

広告欄

認知症サポーター

竜王町出身
日本理美容福祉協会認定
ヤマナカ　カズマ

\おうちでカット/

訪問出張美容室レイクラバーズ

ご自宅・施設等に出張します/竜王町は出張費無料

● 高齢　● 病気・怪我　● 障がい
● 妊娠中・乳幼児がいる　● 介護中

LINE

ご予約 077-552-2367

【訪問日時】月曜日～金曜日　9：00-15:00　※新規割引あり

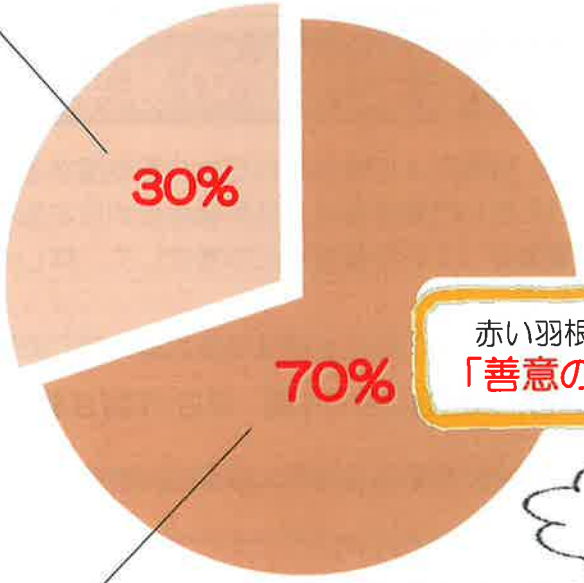
竜王町共同募金委員会

◇赤い羽根共同募金の仕組み◇

赤い羽根共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ」として、地域で集められた募金は、地域の活動に使われています。共同募金は、地域ごとの使い道や集める額を事前に定めて寄付を募る「計画募金」というかたちで実施しています。事前に定められた活動などへの配分について「助成計画」を立てて明確にすることにより、住民の皆さまのご理解とご協力をお願いしています。

集められた募金は、下の図のように活用されます。

約30%は、広域助成金として、滋賀県共同募金会を通じて、市区町村を越えた広域的な課題を解決するために使われています。また大規模災害への備えとしても積み立てられています。



赤い羽根共同募金は、町の人の「善意の気持ち」を集める活動です。

竜王町内ではどのようなことに使われているの？

約70%は募金をいただいた地域『竜王町』で使われています。

★災害時にも共同募金は使われます

大規模な災害が発生した時の備えとして、各都道府県の共同募金会では、募金額の一部を積み立てています。これは、大規模災害発生時、災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するために使われます。

七尾市ボランティアセンターの様子

例えば…

- 一人暮らし高齢者見守り配食事業
- 地域貸出物品管理事業
- おせち料理宅配助成
- ひとり親家庭入学準備助成
- 福祉関係団体による歳末事業助成

歳末たすけあい募金助成事業の申請受付が始まります！

竜王町共同募金委員会では、12月1日～12月31日の期間、歳末たすけあい運動を実施いたします。

【申込み期間】令和7年11月4日（火）～ 12月5日（金）

皆さまからいただいた募金は、生活困窮者や低所得世帯、ひとり親家庭など支援を必要とされている方々への支援、ボランティア団体や各種団体が実施する地域のたすけあい運動に活用します。

歳末たすけあい募金の助成を受けるには申請が必要です。地域の民生委員児童委員にご相談いただくか、所定の申請書を11月4日から竜王町共同募金委員会（竜王町社協内）に設置しますので下記をご確認のうえ、必要事項をご記入いただき、竜王町共同募金委員会（竜王町社協内）にご提出ください。なお、申請用紙はホームページにも掲載しています。

■歳末たすけあい募金助成事業について

配分内容	申請できる人（団体・グループ）
(1)おせち料理宅配助成	① 満83歳（12/31現在）以上のひとり暮らし高齢者 ② 満83歳（12/31現在）以上の高齢者世帯。ただし世帯全員が条件にあてはまること。 ③ 生計中心者が失業中の世帯 ④ 災害被災者 ※①②での申請の場合親族などが同一敷地内に居住する場合は対象外といたします。また、入院中の方や高齢者施設等で食事が提供される環境におられる方は除きます。 ※③④での申請の方については、離職票や罹災証明書などの証明する書類を添付してください。
(2)ひとり親家庭入学準備助成	①竜王町在住のひとり親世帯 ②次年度4月にお子さんが小学校、中学校、高校への進学予定世帯 ③申請日において、児童扶養手当の支給決定･一部支給決定を受けている世帯 上記①～③全てに該当する世帯 ※申請時には、対象のお子さんの名前が記載された住民票（マイナンバー不要）、児童扶養手当の支給決定が確認できるものを添付して下さい。
(3)福祉関係団体による歳末事業助成	町内のボランティア団体･各種団体･障がい者など当事者団体

〈審 査 方 法〉　助成決定については、竜王町共同募金委員会審査委員会で審査が行われます。

〈お問い合わせ〉　竜王町共同募金委員会(竜王町社会福祉協議会内)　TEL：0748-58-1475

ひとり親家庭入学準備助成金について

町内在住の児童扶養手当を支給決定･一部支給決定されているひとり親世帯において、令和8年4月に小学校、中学校、高校に進学される予定のお子さんがいる世帯を対象に支援を行います。

支援内容は、入学準備物の購入支援として、助成対象となるお子さんお1人に対して10,000円助成させていただきます。詳しくは、竜王町共同募金委員会までお問い合わせください。

あたたかい善意の心ありがとうございました。

竜王町社会福祉協議会善意銀行預託 ≪敬称略・順不同≫

令和７年７月５日～令和７年10月３日

★金銭口座・昭和25年度生竜王中学校同窓会　竹内清子・瀬川孝広

★物品口座・匿名

★古切手ベルマーク等

・健康推進課・澤清広・小西嘉昭・西村利夫・橋口純孝・橋口利子

・竜王町赤十字奉仕団・近江印刷機材社・川守郵便局

古切手の回収にご協力をお願いします！

お預かりしました古切手は、使用済み切手等の収集を行っている団体へ寄付します。

今後の行事予定

行事予定はHPにも掲載していますので、ご覧ください。
それぞれの事業の詳細については、竜王町社会福祉協議会（☎58-1475 FAX58-3739）までお問い合わせください。
LINE公式アカウントからも情報を提供しています。
ぜひお友達登録を！

■竜王町社会福祉大会【場所：竜王町公民館ホール】

（詳細については２ページに掲載しています）

11月24日(月)　午後１時半～

■心配ごと相談所　午前10時～正午

日常生活のあらゆる問題にお応えします。予約制ではありませんので、ご自由にお越しください。

◎11/11(火)・12/11(木)・1/13(火)（場所：竜王町総合庁舎103会議室）

■弁護士無料相談会

家庭問題や金銭問題など様々な問題に対し弁護士が解決に向けたアドバイスを行います。

一人30分の完全予約制ですので、11月４日(火)から12月５日(金)までに社会福祉協議会にご予約ください。

◎12/12(金)　午後１時～午後３時

（場所：竜王町総合庁舎103会議室/《控え室》住民課横相談室）

■こどもひろば　≪すべて要申込≫【場所：鏡ふれあいプラザ】

◎11/19(水)「子ども服リサイクル」午前10時～ /午後１時半～

◎11/26(水)「音楽に触れよう」午前10時～

◎12/3(水)「おはなしひろばhug組」午前10時～

◎12/10(水)「トトロさんのクリスマス会」午前10時～ /午後１時半～

■いつまでも元気クラブ　≪すべて要申込≫【場所：鵜川ふれあいプラザ】

◎11/13(木)「かんたん体力測定会」午後１時半～

◎12/15(月)「竜ウォーク からだづくりと歩き方講座」午前10時～

◎11/27、12/25、1/22(木)「折り紙を楽しもう」午後１時半～【参加費200円】

「折り紙を楽しもう」は毎月第４木曜日開催

編集後記

最近はスマホで検索するとすぐ欲しい情報が見つかる。何かを解決したい時にすぐ答えが出る便利さは大きい。中でも、「生成AI」と呼ばれる人工知能では人間が書いたような文章で質問に「正解」をくれるから驚かされる。

ただ…、時には一瞬で生み出された答えより、苦労して生み出した答えに大きな価値があると考えられないか？『三人寄れば文殊の知恵』という諺は、専門家でなくても複数の人が意見や知恵を出し合うことで、より良い解決策が生まれるという意味がある。

今一度、井戸端会議や縁側で「正解」とは何か、ゆっくりおしゃべりを楽しんでみたい。　（S.J）

福祉りゅうおうに関するお問い合わせは **社会福祉法人　竜王町社会福祉協議会** まで
住所：竜王町小口5-1 保健センター1階　電話：0748-58-1475　FAX：0748-58-3739